

令和5年度 第1回 三方原中学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年4月20日(木)14時から15時30分まで
- 2 開催場所 三方原中学校 被服室
- 3 出席委員 中川 秀三、加茂 哲夫、白石 優、三輪 さやか、  
木下 直樹、中村 雅俊、岡本 秀人、佐藤 京子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 澤木 克彦(三方原協働センター所長)
- 6 学校 佐藤 安彦(校長)、渡辺 博幸(教頭)、坪井 研(CS担当)、  
外山 直世(CSディレクター)
- 7 教育委員会 牧野 知子
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項

(1)三方原中学校運営基本方針について

(2)地域学習に係る支援について

- 10 会議録作成者 CSディレクター 外山 直世
- 11 会議記録

司会の渡辺から、委員8人全員の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)新規委員任命書交付 任命書配付(机上)

(2)議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中川会長から議長を白石委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(3)三方原中学校運営基本方針について

議長の指示により、校長(佐藤)から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の質問や発言があった。

木下:家庭学習が大事だが、親がどのように関わったらいいかが課題。保護者の成功談を伝えられるといい。

岡本:テストの点数や順位ではなく、なぜ勉強するかということを分かっていることが大事。

白石:不登校生徒の状況はどうでしょうか。

教頭:年度初めであるため、これまで不登校だった生徒ががんばって登校できていることが多い。

校長:ICTを使い、なかなか登校できない生徒とコミュニケーションがとれるようにするなど、様々な方法を考えていきたい。

白石:先生と生徒のコミュニケーションはどのようにとれているのでしょうか。

教頭:昼休みに先生と生徒と一緒に外で遊んだりしているなど、良いコミュニケーションがとれている。

中川:今の学校のきまりなら特に問題はないと思う。最低限のルールは必要だと思う。

白石:頭髪についてですが、部活や教師によって差がでないような指導をお願いします。

教頭:この髪型だからだめという言い方はしないが、例えば入試に行った時、生徒が損をするようなことがないように注意することはある。教師によって大きな差が出ないように努めていきたい。

